

令和7年度 学校関係者評価報告書

学校法人 立志舎

横浜公務員&IT会計専門学校

学 校 関 係 者 評 価 委 員 会

自己点検・自己評価実施委員会で作成した「令和6年度自己評価報告書の概要」を基に学校関係者評価を行いました。その結果を以下の通り報告致します。

1. 令和7年度学校関係者評価委員会

<評価委員> (五十音順)

飯田 明氏：飯田明公認会計士事務所 所長

飯島 賢治氏：株式会社 エスペシャリィ 営業部 部長

井野崎徹也氏：立志舎高等学校 教頭

加藤 雅士氏：株式会社目標管理トレーニング 代表取締役

黒川 千尋氏：一般社団法人日本鉄鋼協会 経理グループ

高地 優輔氏：社会福祉法人槇の里 いすみ学園 生活支援員

塚本 充裕氏：株式会社アトス・インターナショナル 管理部

中村 直孝氏：司法書士・行政書士にしき事務所 代表

東村 舜氏：富士ソフト株式会社 ソリューション事業本部 インフラ事業部
インフラマネジメント部 ネットワークマネジメントグループ

増田 智光氏：さいたま行政書士合同事務所 代表

<事務局>

澁澤 太一：横浜公務員&IT会計専門学校 次長

小林 一博：横浜公務員&IT会計専門学校 教務部課長

竹村 祐二：横浜公務員&IT会計専門学校 教務部課長

田淵 慎也：横浜公務員&IT会計専門学校 教務部課長

2. 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

項 目	評 価 ・ 意 見
基準1 教育理念・目的 ・ 育成人材像	(1) 在学中、ゼミ学習で自分の意見を発言したことが現在の職場においても活かされおり、とても良い学習方法であると思います。評価は妥当であると思います。 (2) 学生時代に行ったゼミ学習でコミュニケーション能力が養われた、明るく楽しいキャンパスライフに繋がっているため、評価は妥当であると思います。 (3) ホームページにはたくさんの情報量が掲載されているのも関わらず年々見やすくなっていることはとても良いことです。官公庁説明会や就職セミナーを通じて業界のニーズに合わせた人材育成がなされている点も評価できます。ホームページに教育理念が丁寧に表記されており、妥当な評価であると思います。 (4) ゼミ学習を通じて自分の考えを述べ合うことが試験に合格するためのアウトプットの練習に繋がっているため、ゼミ学習は良い学習方法だと思います。
基準2 学校運営	(1) 学園の基本目標に沿いまして、非常に体系的に運営がなされていると思います。この評価は妥当であると思います。 (2) 意思決定プロセス等も制度化されているようですし、非常に運営としてはシステム化されておりよろしいのではないかと思います。よって、こちらの評価は妥当と思われます。 (3) 目標の数値化に取り組んでいるということで、人事考課の評価項目の一つになっていることで客観的な評価ができていていると考えられます。意思決定体制も構築されており、責任範囲が明確にできているのではないかなと思います。この評価は妥当だと思います。 (4) プロジェクト委員を立ち上げて待遇を改善しようとしていて非常に良いと思います。また、求人の申込がオンラインで出来るのも場所や時間を選ばずに申し込めて良いと思いました。先生方、学生共に良い待遇を受けられるように取り組んでいることがわかるのでこの評価は妥当だと思います。
基準3 教育活動	(1) 企業と連携して最新の動向を採り入れており、職員の実務研修を行っていることも理解できました。また、就職セミナーやゼミ学習を通じて社会人としての能力を身につけることができました。評価は妥当だと思います。 (2) 外部委員の意見を取り入れたカリキュラム編成は、社会のニーズに的確に対応するために実情に合った取り組みを行っており、とても評価できるポイントです。また、企業や官公庁の方から回答してもらった社会人像をうまく活用されており、学生の就職活動にも役立てられて

	いると思います。したがって、報告内容は妥当だと思います。 (3) 教育活動の結果面は素晴らしい実績をあげられており、過程面では教育方法や研修もしっかりできていると思います。また、官公庁説明会や就職セミナーは学生にとっても貴重な機会となりますので、今後も同様の取り組みを継続していただきたいと思います。 (4) 職業実践専門課程を通じて魅力的なカリキュラムを構築されており、先生方も研修を受けるなど、学生に対してしっかりとした教育活動に取り組まれていることが分かりましたので、評価報告の内容は妥当だと思います。 (5) 各学科において高度な難関資格に合格者を輩出し続けていることは、とても素晴らしい実績だと思います。また、外部委員の意見を聴きながらカリキュラムの見直しをかけていることは、非常に良いことだと思います。変化の激しい時代だからこそ、色々な意見を取り入れ、企業の要望に応えられる教育プログラムを作ることは非常に重要だと思います。さらに、単に資格取得だけでなく人間性を育む教育をなされていることは非常に評価できます。
基準4 学修成果	【ITビジネス学科、経理・情報研究学科】 (1) 高度な検定合格実績は大変誇れるものであると思う、その合格するためのノウハウが、各校で連携が取れているのは素晴らしいことであると思います。 (2) 基本情報や応用情報に多数の合格者を輩出しており、また、高度情報技術者試験にも合格者を輩出されているのは、とても素晴らしい実績だと思います。さらに、就職率100%は素晴らしいことです。先生方のご指導も進歩している証拠だと思います。 (3) 今年も高度情報や応用情報の合格者が多数いて、先生方の指導が素晴らしいことが分かりました。その結果が就職の内定先にも出ているなと感じました。引き続き継続していただけたらと思います。 【会計学科、経理・情報研究学科】 (1) 公認会計士試験や税理士試験をはじめ各種試験だけでなく、就職実績についても成果を上げており大変素晴らしい結果だと思います。今年度も親身にご指導していただければと思います。 (2) 難易度の高い公認会計士試験・税理士試験を毎年複数人現役合格者を輩出していることは素晴らしいと思います。引き続き複数人の現役合格者を期待しております。 (3) 高度な試験・資格に毎年合格されている。また何よりも就職100%が大変素晴らしいと思います。近年では高度な資格を取得しても就職ができないといった事例も多い。その中で高度な資格を取得しながら、就職をしっかり決めているところが素晴らしいです。

	【法律学科、行政学科、法律研究学科】 (1) 毎年安定して合格実績を出されている事が素晴らしい成果だと思います。担任の方々の努力の賜物だと思います。特に就職率 100%というのはすごいことだと思いますので今後も維持していただきたい。 (2) 各校とも高い合格率で素晴らしい結果であると思う。特に自分の経験上でも、筆記試験対策だけでなく、面接対策に対するサポートが充実している点が、この結果につながっているのではないかと感じます。 (3) 公安系公務員の結果も上中級試験などの結果も素晴らしい。この結果は教育システムであるとか、ゼミ学習であるとかがしっかりと機能している証拠ではないかと思います。 (4) 毎年変わりなく高い合格率等を維持しているのは教育システム等がしっかりと機能しているからではないか、またクラス運営の中で、勉強のモチベーションを保つことが大変であるとは思いますが、セミナーの実施などで工夫をされていると思います。また卒業生の進路がしっかりと決まっているのは素晴らしいことであると思います。
基準 5 学生支援	(1) 給付制度があるということが、学生の満足度の向上が図れる部分があると思います。保護者に寄り添った対応もできていると考えます。今後も手厚い支援をしていただければと思います。 (2) 私も学生時代にブラスバンド部に参加し貴重な経験をすることができましたので、引き続き学生一人一人が楽しめるような活動をしていただければと思います。評価は妥当だと思います。 (3) 支援として、オンラインで相談受付窓口を設けている点、なかなか学校に登校できない学生に対しての様々なサポート体制がしっかりと取れている点が良いと思いました。高校教員側からの意見とすると、スクールカウンセラーの制度を導入することにより、働いている側（担任）側の負担軽減につながると思います。より良い相談にも乗れるので早急に導入をしていただければと思います。 (4) 入学した学生及びその親御さんの一番の希望は就職だと思います。その就職に向けて、相談室を設けてしっかり就職指導されていることはとても評価できます。また、就職説明会や官庁説明会を開いて、学生の働く意識の醸成に繋げることや、先生および就職担当者が一体になって、採用する側のニーズを押さえられる仕組みはとても良いと思います。是非、継続して頂きたい。また、学生の悩みやアカハラ対策の一環にもなる学生相談室を設置し、匿名で受けられる体制も良いと思います。よって、「学生支援」は、妥当だと判断します。 (5) 遠隔地出身者でも安心して進学できるよう生活環境支援もされており、経済的理由で進学をあきらめてしまう人も進学できる給付型の奨学金があることも非常に良いと思いました。そのためこの評価は妥当だと思います。

基準 6 教育環境	(1) 災害対応や不審者対応など、近年の社会情勢をふまえると大変必要であると感じます。また全教室が Wi-Fi など今後の社会人生活においても必要であるので良い環境であると思います。 (2) Wi-fi 環境やマシントレーニング、最近では大型モニターの導入など学生にとって快適に学習できる環境であると思う、また防災マニュアルの整備など学生にとって安心できる環境であると感じました。
基準 7 学生の募集と受入れ	(1) 報告内容は妥当だと思います。合格者のイニシャルや出身高校名を公表している方が情報の信ぴょう性が増し、入学を決める際の情報として役立てることができると思います。私も、学校選びの際に大変参考になりました。 (2) イニシャルや出身校を掲載できることは、学生募集の上において非常に重要だと思います。これは、学校と学生・保護者との信頼関係が成立していないとできるものではありません。その点、貴校はしっかり学生・保護者との信頼関係が構築できていると推察されます。よって、学生の受入れ募集の自己評価を妥当であると判断しました。
基準 8 財務	(1) 令和 6 年 3 月 31 日付の財務諸表を確認したところ、今年も本業の教育活動収入で黒字経営という結果が出ていますので、引き続き財務状況は安定していて、予算計画や収支計画も適切だと思う。定員充足率の減少傾向が続くと思いますが、厳しい状況のなかで素晴らしい結果だと思う。また監事 2 名による監査報告より財産状況及び業務執行の法令違反がない旨、確認できております。評価は妥当だと考えます。
基準 9 法令等の遵守	(1) 学生から信頼され支持される学校づくりという目標のために、個人情報保護規定やプライバシーポリシーを設けていることは評価できます。また、近年指導者側の問題点として様々なハラスメント事案が発生していますが指導者側の研修なども採り入れていることから、この評価報告は妥当であると思います。 (2) 学生の個人情報を利用する際には趣旨がしっかりと説明されていて学生側の不安が残らないような対応をされており、非常に良いと思います。そのためこの評価は妥当だと思います。
基準 10 社会貢献・地域貢献	(1) 自分自身の学生時代から地域清掃などを行っているので継続して地域貢献や社会貢献ができていないのではないかと思います。また、来校者に対してしっかりとあいさつをしてくれる学生が沢山いることも今後の社会貢献や地域貢献につながっていくのではないかと感じます。